

国指定史跡 妻木晩田遺跡

中国地方の最高峰、霊峰「大山」のふもと(晩田山丘陵)にある妻木晩田遺跡は、今から約2000年～1700年前に栄えた国内最大級(152ha)の弥生時代の集落跡です。

発見された土器や鉄器、およそ900棟の住居や建物跡、30基以上の墳丘墓の跡は、当時の集落の生活を生き生きとつたえています。

米子市危険物保安協会

発行所

米子市危険物保安協会
米子市両三柳5452番地
鳥取県西部広域行政管理組合消防局内
電話 35-1970

印刷所 / (有)岡本美術印刷



ご挨拶

米子市危険物保安協会

会長 宇野 松人

盛夏の候、会員の皆様には益々ご健勝のこととお喜び申し上げます。

会員の皆様をはじめ、消防機関及び関連団体方々の本会に対する格別のご指導、ご理解、ご支援に心から感謝申し上げます。

さて、米子市危険物保安協会定期総会が5月30日に開催され、米子自衛防火協会との合併についての議案が可決、合併検討委員会の委員が選任され合併検討委員会が発足いたしました。

当協会は昭和32年11月26日に米子市の危険物関係各社が集い、危険物災害対応能力の脆弱さを危惧し、自主的防災能力を高めるため「危険物に因る火災を根絶して市政の発展に寄与すると共に、会員の親睦を図る」ことを目的として発足し、55年が経過しました。

幸いにも、米子市を中心として創立以来、危険物に起因する大きな災害は発生していません。これも一重に、役員並びに会員皆様の多大なるご尽力と消防局のご指導の賜物と、心より感謝を申し上げます。

また、米子自衛防火協会は、事業所の防火安全、消防施設の充実を目的として設立され44年が経過いたしました。

今回の合併は、両協会ともに、長い歴史と伝統に培われ、それぞれが防火・防災に事業を展開されてきたわけですが、主たる目的は同一であり、一体化することにより事務及び事業の合理化、さらには従前の事業を継承しながら、更なる強固な消防協力団体に発展させるものです。

会員の皆様におかれましては、「災害のない安全な地域づくり」のため協会事業に積極的に参加いただくとともに、今後とも二層のご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

平成23年度 定期総会



平成23年5月30日、西部消防局に於いて第55回定期総会が開催されました。

総会では、平成22年度事業・決算報告並びに平成23年度事業計画・予算案が審議され、いずれも原案どおり議決されました。(協会のホームページに議案書を掲載しておりますのでご確認ください。)

また、5号議案として当協会と米子自衛防火協会との合併についての議題が提出され、全会一致で両協会の合併が承認されました。

なお、詳細については合併検討委員会を設立し協議を行うこととなり、検討委員についても次のとおり承認されましたのでご報告いたします。

【合併検討委員】

- 米子市危険物保安協会
- 坂口副会長(山陰石油株式会社)
- 並河理事(山陰酸素工業株式会社)
- 細田理事(日ノ丸自動車株式会社)
- 米子自衛防火協会
- 上田副会長(株式会社米子青果)
- 徳千代副会長(株式会社米子高島屋)
- 吹野理事(株式会社米子マツダ)

遠藤副会長に感謝状

当協会の副会長を務めていただいております遠藤晴美氏(日本交通株式会社)がこの度の総会を最後にご勇退されました。

遠藤氏は、理事を経て副会長となられ、永年本会の発展に寄与されるところにも危険物の保安の確保にも大変ご尽力されました。この功績に対し、宇野会長より感謝状並びに記念品が贈呈されました。



平成23年度表彰

事業所における自主保安体制の確立を呼びかけるとともに、危険物に関する安全意識の高揚と啓発を図るため、危険物安全週間中の6月6日、東京のスクワール麹町で全国危険物安全大会が開催され、消防庁長官並びに全危協理事長の表彰式が執り行われました。

また、鳥取県でも同じく週間中の6月8日、鳥取ワシントンホテルにおいて表彰式が行われ、鳥取県知事並びに鳥取県危険物保安協会連合会会長より、危険物関係事業所の功労者等に対し表彰状及び記念品が贈られました。それぞれの表彰式で、次の方々が受賞されました。(以下、敬称は略させていただきます。)

全国危険物安全協会理事長表彰

- ★優良危険物関係事業所
- 株式会社 ショモネット山陰
- (代表取締役社長 井上 賢明)



写真 井上 賢明 氏

鳥取県知事表彰

- ★危険物優良取扱者
- 原田 勝彦(山陰石油株式会社)

鳥取県危険物保安協会連合会会長表彰

- ★危険物保安功労者
- 秦 伊知郎(有限会社秦石油店)
- 吹野 正和(株式会社米子マツダ)



写真右から、坂口副会長、吹野氏、原田氏、吉谷県危連会長、杉本県防災局副局長、秦氏

危険物無事故のゴールは

譲れない!

平成23年度 危険物安全週間推進標語

平成22年中の 危険物に係る 事故の概要

(消防庁の統計資料による)

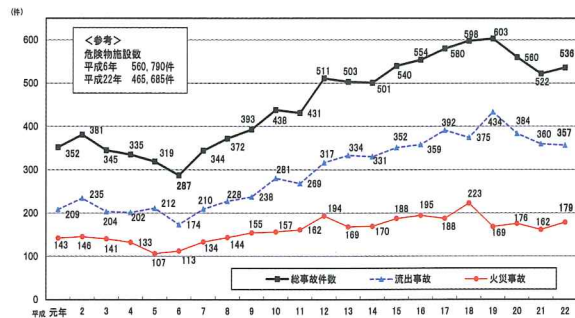
危険物施設における火災及び流出事故件数は、平成19年の603件(火災169件、流出434件)をピークとし、2年連続で減少していましたが、平成22年中(平成22年1月1日～12月31日)の事故件数については、536件(火災179件、流出357件)と前年に比べ14件増加しました。

事故発生件数は近年高い水準で推移しており、平成元年以降事故が最も少なかった平成6年と比べると、危険物施設数は減少しているにも関わらず、事故発生件数は2倍弱に増加しています。

火災事故発生件数の増加は、維持管理や操作に当たつての不手際など人的要因によるものが原因で、流出事故発生件数の増加は、腐食疲労等による劣化や破損などの物的要因によるものが原因です。このことから、ソフト面に加え、地下貯蔵タンクの流出防止対策をはじめとするハード面の事故防止対策にも引き続き取

り組んでいく必要があります。

危険物施設における火災及び流出事故発生件数の推移



(注) 事故発生件数の年別の傾向を把握するために、震度6弱以上(平成8年9月以前は震度6以上)の地震により発生した件数を除いている。

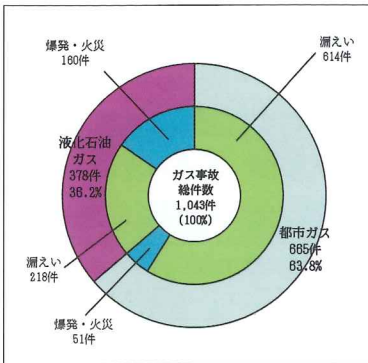
平成22年中の 都市ガス及び 液化石油ガスによる 事故の概要

(消防庁の統計資料による)

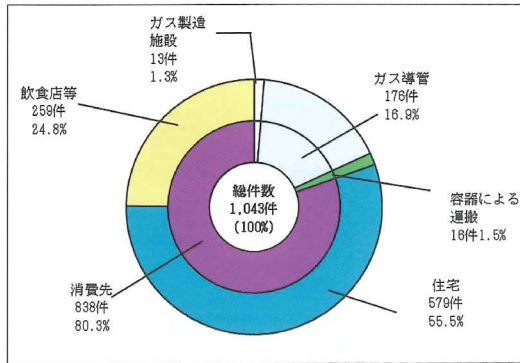
平成22年中に発生したガス事故の総件数は1,043件(前年1,196件)で、前年の事故件数と比べ153件(12.8%)の減少となっています。

ガス事故全体に占める漏えい事故の件数は約8割で、残りの約2割が爆発・火災

平成22年中のガス事故の態様別発生件数



平成22年中のガス事故の発生場所件数



事故です。これは、過去5年間と比べてもほぼ同様の傾向を示しています。ガス事故の発生場所件数では、8割が消費先で発生し、そのうち6割が住宅です。また、消費先における事故の発生原因として、消費者の不注意によるものが約半数を占めています。

消火器の規格及び点検内容が変わりました

◆消火器のラベル表示の変更

近年発生している老朽化消火器の破裂事故を受け、消火器の標準的な使用期限や廃棄時の連絡先、適応火災・使用方法の絵表示、取扱いや点検に関する事項等、安全上の注意事項等について表示するよう義務付けられました。

◆旧型式消火器の取扱い

既に防火対象物等に設置されている旧型式消火器(上記ラベル表示のないもの)については、平成33年12月31日までの11年間は特例として設置が認められます。

◆消火器の点検基準の改正

消火器の内部及び機能点検の開始時期について、製造後3年だったものが、加圧式は3年(従来どおり)、蓄圧式は5年に改めるとともに、製造年から10年を経過した消火器(加圧式・蓄圧式ともに)は、耐圧性能点検(経過措置あり)の実施が義務づけられました。

詳しくは、消防局予防課(TEL 35-1954)にお問合わせください。

古くなった消火器は、お近くのリサイクル窓口へ。



消防法令の改正

(平成24年4月1日施行)

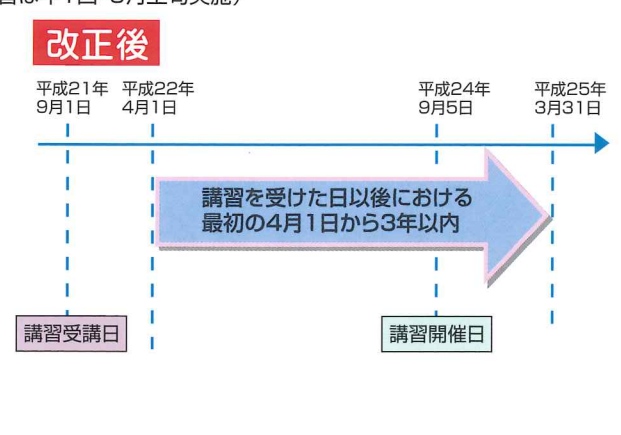
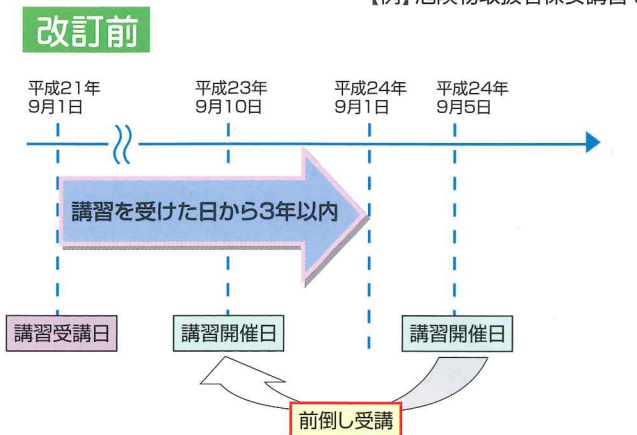
危険物取扱者保安講習等の受講期限が変わります

【改正の概要】

危険物取扱者保安講習等の講習は受講期限が定められていますが、開催が年1回程度の地域においては、免状の交付を受けた日又は直近の講習を受けた日によっては、事実上講習期限の1年以上前の時点での受講又は遠隔地の講習会場における受講を余儀なくされています。このような実態を踏まえ、講習受講者の負担軽減の観点から、受講期限を年度単位に改めることとなりました。

対象となるすべての講習が、以下のとおり変更になります。(○は各講習の受講期限)
「免状の交付日(講習の受講日)から○年以内」を
「免状の交付日(講習の受講日)以後における最初の4月1日から○年以内」

【例】危険物取扱者保安講習(講習は年1回・9月上旬実施)



【対象となる講習の種類】

- 危険物取扱者保安講習
- 消防設備士講習
- 甲種防火管理再講習
- 防災管理再講習
- 自衛消防業務再講習
- 消防設備点検資格者、防火対象物点検資格者又は防災管理点検資格者の再講習

冊子・DVDのご紹介

今年度の危険物小冊子とDVDが全国危険物安全協会より届いております。各事業所の研修等にご活用ください。



お詫びと訂正

今年3月に発行致しました当協会の会報記事に誤りがありました。お詫び申し上げますとともに、下記の通り訂正させていただきます。

(訂正箇所)

会報第71号(6)中、「平成22年度試験結果報告」の第1回・講習受講者(正)乙4 64.4% 丙 70.5% (誤)乙4 64.4% 丙 33.5%

表紙写真の提供

鳥取県立むきばんだ史跡公園

〒689-3324鳥取県西伯郡大山町妻木1115-4
Tel.0859-37-4000 Fax.0859-37-4001
http://www.pref.tottori.lg.jp/mukibanda/

危険物講習会情報

危険物取扱者試験準備講習会

第2回

- 講習日(乙種第4類のみ) 平成23年10月4日(火)~6日(木)
- 受付期間 平成23年9月12日~9月26日 (試験日 平成23年11月6日(日))

第3回

- 講習日(乙種第4類のみ) 平成24年1月11日(水)~13日(金)
- 受付期間 平成23年11月28日~12月12日 (試験日 平成24年2月5日(日))

危険物取扱者保安講習

- 講習日 平成23年9月5日(月) 午後
平成23年9月6日(火) 午前
- 受付期間 平成23年7月25日~8月16日

